

このままじゃだめだとは、分かっている。
でも、どうしたらいいのか分からない。

そう思っている人は、キミだけではないんだ。

でも、その答えを出すのはキミ自身。誰も決めてはくれない。
それでも、キミの周りにはキミのその決断を応援してくれる人はいる。
安心していい。

世界には、キミの知らない文化で育ち、生活をしている人たちがいることに
気付いているだろうか。
個性を大切にし、自分の意見を言う文化、空気を読まない社会がそこにはある。

人は100人いたら100通りの人生を歩む。
今までもこれから、キミの人生をキミらしく歩めばいい。
誰ひとりとして、同じ人生を歩むことはないんだから。

慌てることもない。
焦ることもない。
ゆっくりと。

体が軽くなり、前に動き出したとき、そのときがキミのターニングポイント。

自分の力で扉を開けた。
さあ、未来の懸け橋を渡ろう。応援するよ。